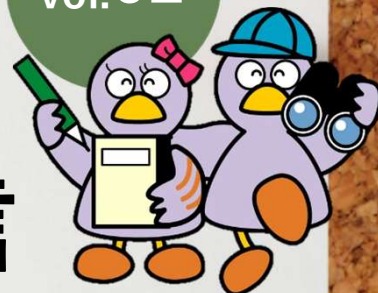


## 埼玉県共助SDGs

## コバトン記者団通信



埼玉県マスコット「コバトン」

本通信では、令和3年度共助SDGsコバトン記者団の団員たちが活動終了後に作成した活動レポートを発信していきます！

## 第2回活動

## イトーヨーカドーアリオ川口店での取材活動

10月24日(日曜日)イトーヨーカドーアリオ川口店にて、共助SDGsコバトン記者団第2回目の活動として取材活動を行いました。

10月は「食品ロス削減月間」、10月30日は「食品ロス削減の日」ということもあり、フードバンク埼玉とイトーヨーカ堂が協働して行う食品ロス削減の取組である「フードドライブ」を中心に、イトーヨーカ堂のSDGs達成に向けた取組について取材を行いました。

店頭見学では、食品の寄付やペットボトル回収機の体験等もさせていただき、SDGs達成に向け自分たちでもできる取組を学んだ活動となりました。



なお、詳細については、本事業受託者である株式会社シュケットのホームページに活動報告を掲載しておりますので、下記URLよりご覧ください。

[https://www.chouquette.co.jp/kobatonkisyadan\\_report02/](https://www.chouquette.co.jp/kobatonkisyadan_report02/)

## 団員の活動レポート

※活動後に参加者が作成したレポートから抜粋しています。

## 今回の取材のまとめ・感想

- 私たちが知らない工夫がたくさんあった。イトーヨーカドーも商品を売るだけでなく、環境にも優しくしようとしていることがとても良いと思った。
- 「フードドライブ」と聞いて、あまりピンとこなかったですが、フードバンク埼玉さんやイトーヨーカドーさんの取り組みについて学び、食品ロスの削減にも地域のつながりのためにも様々な良い点があることが分かりました。
- フードドライブ活動は、フードロス削減にも生活に困っている人の助けにもなるので、フードドライブがもっとたくさんの店舗で実施されるようになるといいなと思いました。
- これからは、フードドライブを行っている場所を見つけたら、積極的に寄付しようと思います。
- 色々な会社と協力して行っているのがよく分かりました。
- 「フードドライブ」という食品ロス削減の取り組みを行っていることを知り、未来のためにスーパーでも活動をしているんだなと思った。



## 未来のスーパーマーケットに期待すること



- よく歩くところに黄色のデコボコがあり、それは視覚障害者の方のために、店内にもデコボコがあれば助かると思う。
- 容器を持っていくと、容器代分サービスがあるなど消費者に特典があると、エコ活動がさらに促進していくと思う。
- リサイクルも大事なことだけど、ゴミをなるべく出さないような商品の開発。
- お客さん側も楽しんで行えるようなSDGsのイベントなどを行ってほしいです。

- 売るだけでなく、買ってもらった後どうなるかを考えたり、周りを気にするようなスーパーマーケットが良いです。
- 外への食品販売をもっと活発にして、食品を届けるためのトラックもCO2の排出を抑えたトラックにしてほしい。
- プラスチックをリサイクルすることが安い値段でできるようになったり、外国と交流して「日本のスーパーのリサイクルはすごい！」って思われるような工夫をしてほしいです。
- サステナブルなお弁当などがあるとうれしいです。



お問合せ先

主催/埼玉県県民生活部共助社会づくり課 受託/株式会社シュケット

TEL 048-830-2819 FAX 048-830-4751